

年	組	番	名前
---	---	---	----

1. 私たちの体は、どのようにして大きくなっていくのだろうか。そこにどのような特徴があるのだろうか。()にあてはまることばや数値をいれて要点をまとめよう。

- ①私たちの体は、生まれてから()歳ごろまで発育を続ける。
- ②一生のうちに、身長や体重などが急に発育する時期(発育急進期)が()度ある。
- ③2度目の発育急進期(第2発育急進期)は()にあたる。
- ④第2発育急進期は、多くの場合()子が()子より早く始まる。

2. 1度目の発育急進期はいつあったのだろうか。2度目の発育急進期とくらべて、どのような特徴があるのだろうか。教科書の図1を見て()にあてはまることばをいれよう。

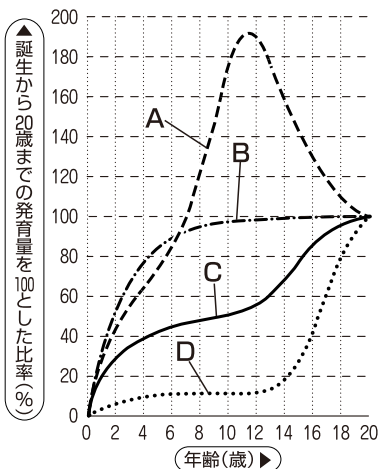
【1度目の発育急進期】

- ・生まれる前、お母さんの()の中にいたときから2歳くらいまで。

【特徴】

- ・2度目の発育急進期にくらべて、発育の度合いが()。
- ・男女で()がない。

3. 体にはさまざまな器官がありますが、すべて同じ時期に同じように発育・発達するわけではありません。下のグラフは、そうした発育のしかたを器官別に表示したものです。どの線がどの器官の発育を表しているのだろうか。A～Dにあてはまる器官を線で結び、思春期に発育が急速に進むものに○をつけよう。



- A • 卵巣, 精巣
- B • 胸腺, へんとう
- C • 脳, 脊髄
- D • 心臓, 肺, 胃, 腸, 骨, 筋肉